

女性職員アンケート結果

発送事業者数 591 貨物運送事業者

回答数 299 件

3. 1 回答者の属性

- ・雇用形態別にみると、「社員」が最も多く 234 件、次いで「パート・アルバイト」45 件、「契約社員」12 件等と続いている。
- ・年齢別にみると、「40～49 歳」が最も多く 121 件、次いで「50～59 歳」73 件、「30～39 歳」58 件となっている。
- ・経験年数別にみると、「10 年超～20 年以下」が最も多く 77 件、次いで「5 年超～10 年以下」52 件、「1 年以下」39 件、「2 年超～3 年以下」及び「3 年超～5 年以下」がそれぞれ 31 件等と続いている。

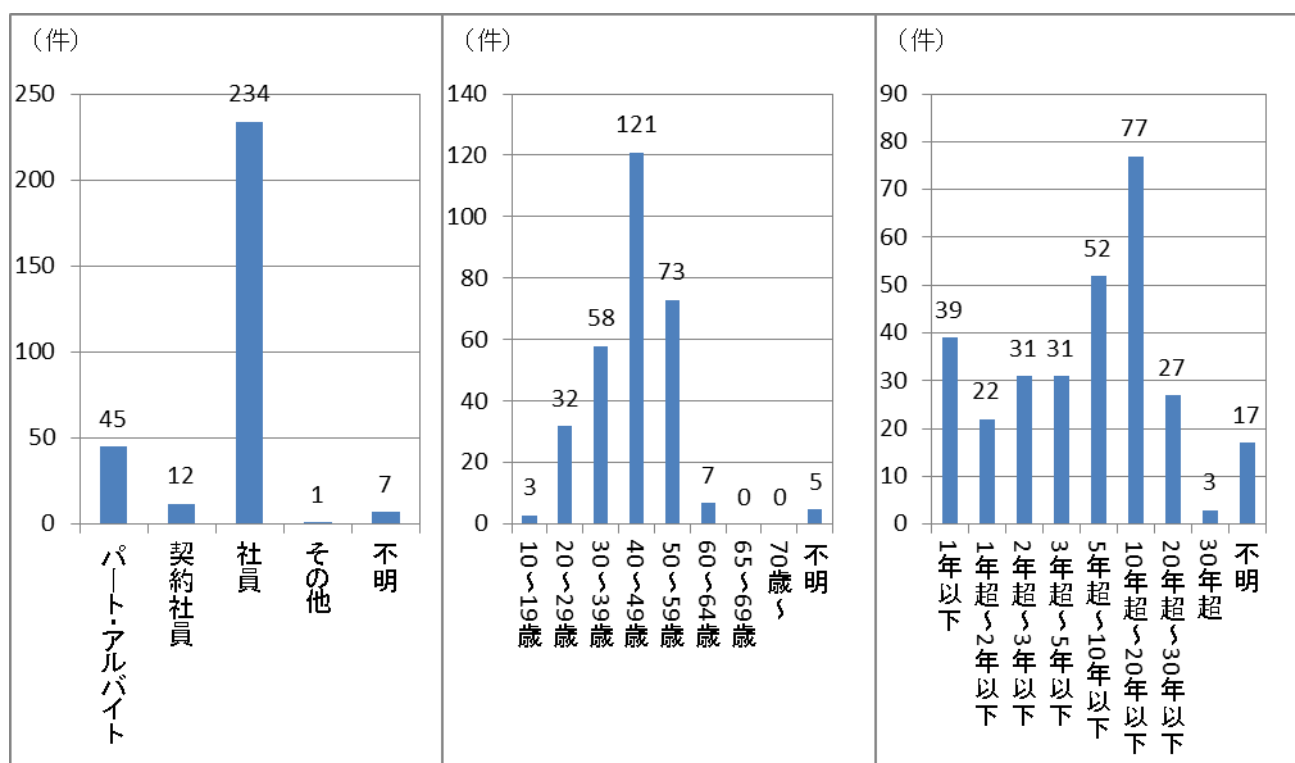


図 3. 1 回答者の属性

3. 2 トラックドライバーの経験、就職・転職の検討の有無

- ・「トラックドライバーの経験がある」は 25 人（8.4%）、「就職・転職を検討したことがある」は 20 人（6.7%）であり、両者で 45 人（15.1%）と 1 割強に留まっている。
- ・一方「いずれもない」は 252 人（84.3%）となっている。

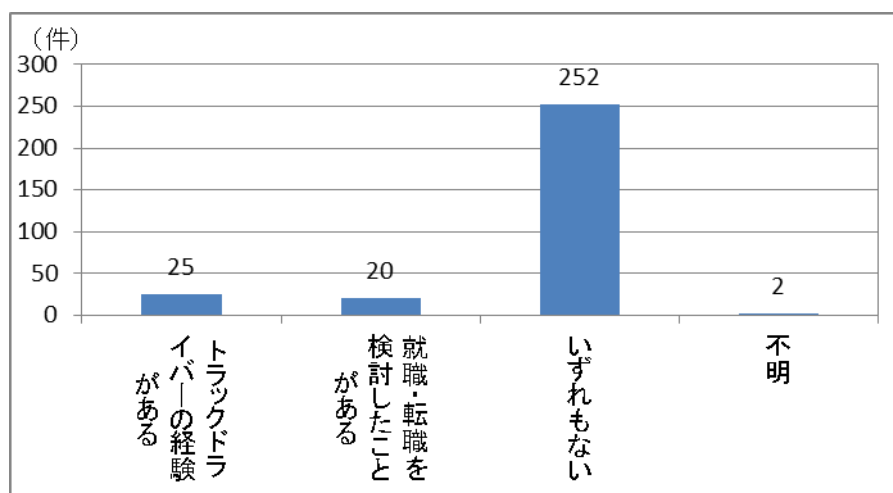


図 3. 2 トラックドライバーの経験等の有無

- ・ドライバーを辞めた、または、就職・転職の検討をやめた理由は以下のとおり（35 名から 44 意見）。

表 3. 2 ドライバーを辞めた、または、就職・転職の検討をやめた理由

理由	回答数
体力、荷役の問題（重量物等）	8
結婚・出産・育児など家庭の事情	7
事務職に移動	4
交通事故のリスク	4
運転免許の問題（大型、AT 限定）	4
トイレ、休憩場所、日焼け	4
運転の課題（道路を知らない等）	3
会社都合（倒産・閉鎖）	2
経験してみたかった	2
勤務時間が不規則のため	2
その他	4

3. 3 トラックドライバーのイメージ（261 名から 360 意見）

- ・「カッコいい・すごい・逞しい・頑張っている」が最も多く 59 件となっている。
- ・次いで、「荷役作業が大変そう」40 件、「身体の心配（腰痛、体力がいる）」32 件、「長時間労働」25 件、「運転が荒い・マナーが悪い・怖い」22 件等と続いている。
- ・好印象が 1 位である一方、身体上の問題を危惧する回答も多い。

表 3. 3 ドライバーのイメージ

ドライバーのイメージ	件数	ドライバーのイメージ	件数
カッコいい・すごい・逞しい・頑張っている	59	感じが良い・コミュニケーション能力がある・運転が親切	10
荷役作業が大変そう	40	大切な仕事・責任のある仕事	8
身体の心配（腰痛、体力がいる）	32	孤独を好む・一人の時間が長い	7
長時間労働	25	休みが取れない	6
運転が荒い・マナーが悪い・怖い	22	家庭や子育てとの両立が大変そう	5
運転が上手い・道に詳しい	17	運転好き	4
運転技術や道路事情の熟知が大変そう	17	長距離運転が大変そう	4
過酷な仕事	15	賃金が安そう	3
男社会。男性が多いので人間関係が大変そう	15	トイレが大変そう	3
時間が不規則（深夜、早朝）	15	待機時間が大変そう	2
危険が多そう（事故、怪我等）	11	シングルマザー	2
時間に厳しい	10	イメージアップが必要	2
稼げそう	10	その他	16

3. 4 トラックドライバーとして乗務するために必要な改善点（複数回答）

- ・「労働時間」が最も多く 184 件（61.5%）となっている。次いで「トイレ等の休憩環境」155 件（51.8%）、「交通事故への不安」152 件（50.8%）等と続いている。上位 3 つの改善点は半数以上の回答者が挙げている。

表 3. 4 ドライバーとして乗務するために必要な改善点

順位	改善点	件数	%
1	労働時間	184	61.5%
2	トイレ等の休憩環境	155	51.8%
3	交通事故への不安	152	50.8%
4	休日・年休の取得	141	47.2%
5	給与面	132	44.1%
6	運転による疲れ	111	37.1%
7	勤務体系	101	33.8%
8	荷役作業による疲れ	99	33.1%
9	労働災害への不安	66	22.1%
10	家族の理解	64	21.4%
11	積卸し先の設備	55	18.4%
12	運転免許の取得サポート	51	17.1%
13	事業所の設備	49	16.4%
14	ドライバーという職業イメージ	39	13.0%
15	職場での人間関係	36	12.0%
16	その他	13	4.3%
合計		1,448	—
回答者数		299	—

3. 5 女性ドライバーを増やすためにトラックや運行管理の面で必要な改善点

(197 名から 373 意見)

- ・「子育て支援（時短、急な休みへの対応等）」が最も多く 60 件（30.5%）となっている。
- ・次いで、「女性用トイレ、安心できる休憩設備、シャワー等の施設整備」48 件（24.4%）、
「勤務体系の改善（時短、近郊等）」39 件（19.8%）、「休日の取得容易化、福利厚生の充実」及び「労働時間の改善（待機時間の改善含む）」がそれぞれ 30 件（15.2%）等と続いている。

表 3. 5 女性ドライバーを増やすためにトラックや運行管理の面で必要な改善点

改善点	件数	%	改善点	件数	%
子育て支援 (時短、急な休みへの対応等)	60	30.5%	職場環境の清潔感	6	3.0%
女性用トイレ、安心できる休憩設備、 シャワー等の施設整備	48	24.4%	教育制度の充実	6	3.0%
勤務体系の改善(時短、近郊等)	39	19.8%	給料の向上	6	3.0%
休日の取得容易化、 福利厚生の充実	30	15.2%	制服の改善	5	2.5%
労働時間の改善 (待機時間の改善含む)	30	15.2%	安全対策の充実 (ドラレコ、防犯対策等)	5	2.5%
荷役作業の軽減	28	14.2%	無理のない運行	5	2.5%
体力面、健康面のサポート	16	8.1%	家庭事情に配慮した 勤務体系の確保	4	2.0%
ドライバイメージの改善	14	7.1%	差別の解消	4	2.0%
職場環境の改善(人間関係等)	12	6.1%	免許取得支援	3	1.5%
早朝、夜間運行の配慮	9	4.6%	荷卸先の施設改善	2	1.0%
セクハラ対策、女性上司育成	9	4.6%	その他	15	7.6%
乗降性や清潔感など 女性に配慮したトラックの導入	9	4.6%	合計	373	—
AT・AMT車両の導入	7	3.6%	回答数	197	—
駐車(休憩)場所の確保	7	3.6%			